

# 附属中学校校歌

作詞 生徒会応募作  
作曲 大格 進  
編曲 渡辺 至



1. 阿蘇の山脈さわやかに  
銀杏の若葉に風かおる  
古城が丘の森深く  
いらかきらめく学び舎は  
希望の雄叫び湧くところ  
あ、若き附中 熊大附中
2. 輝くひとみ理知の冴え  
五体にみなぎる雄魂は  
天かけり行く若き夢  
星雲望みおのがじし  
睦み鍛えよいざ共に  
あ、若き附中 熊大附中
3. 知性と技術に身を寄せて  
平和をめざす歌声は  
空にこだまし火と燃ゆる  
自治と平等の旗のもと  
組めよ腕を五百の健児  
あ、若き附中 熊大附中

# 附属小学校校歌

作詞 武藤 光磨  
作曲 梅沢 信一



1. 清らなる 瞳つどいて  
ひたすらに 学ぶ喜び  
京町の 緑の森に  
少年の 夢は薫るよ  
光あれ 我が附小  
たたえよ母校
2. たくましく 真澄の空に  
かけりゆく 若鷹我等  
朝のにじ 遠く輝き  
新しき 望み燃ゆるよ  
恵みあれ 我が附小  
たたえよ母校
3. 伝統の 誇りの中に  
目を上げて 生きる喜び  
阿蘇に立つ 煙りはるげく  
豊かなる 力は湧くよ  
栄あれ 我が附小  
たたえよ母校

おわりに

本マスタープランの実現に向けて全学的・組織的取り組みがなされるのはもちろんであるが、教職員・学生個人々人がその実現に向けて自覚を持ち積極的な取り組み(施設の効率的な使用、適切な維持管理への協力、教育研究成果の醸成、経費の削減努力等)を行うための動機付けや寄附金等外部資金の獲得等に活用されることも期待している。

なお、本マスタープランは、10～15年程度を見据えて作成したものであり、できるだけ理解しやすいよう、イメージパースや写真等を随所に掲載しているが、イメージパース等はあくまで一つの事例として掲載しているものであり、施設整備実施に当たっては、更に詳細を検討する必要があるのみならず、国の予算状況や研究内容の変化等に対応して変更される可能性がある。